



長 崎 県
中小企業家同友会

DOYU

ニュース
21

E-mail jimu@nagasaki.doyu.jp
U R L http://www.nagasaki.doyu.jp

本部事務局 長崎市栄町1-20 大野ビル5F ☎(095)822-0680 FAX (095)824-4623

同友会理念を学び深め、21世紀を切り拓く企業づくりを ＝地域に根ざした人間尊重の企業づくりを＝

2012年度役員研修会・来期活動計画検討会開催さる！

日時：2月2日 13時

会場：つくば倶楽部

今回の役員研修会は7年振りに県本部主催で開催されました。普段は支部役員会や理事会等で役員が集まることはあっても、全県の支部新旧役員対象で一同に集まることは、本当に久しぶりでした。

来期の活動方針案「私たち中小企業家が長崎を牽引していく！」が提示されており、そのためにまず役員の認識を合わせていこうとするものだと思います。

その内容は①「役員としての心構え」、②「例会づくり」、③「仲間づくり」の三つの問題提起を受けて、同友会らしくグループディスカッションと発表の形式で行われました。

①「役員としての心構え」では、松田相談役理事のミニ報告を聴き、「共学・共育・共生」の浸透を図るためにどうすれば？と問いかけられました。役員から会員に伝える意識、会員のために時間を使うこと、顔を合わせ言葉をかけ、言葉を引き出すことなど同友会に馴染める工夫が必要でした。

②「例会づくり」では、尾崎例会委員長から例会準備の重要性を説明され、シミュレーションや例会に参加させる仕組み、ディスカッションのテーマやグループ分けなども大切で、参加者の言葉を引き出すグループ長の育成も必要でした。

③「仲間づくり」では、山領仲間づくり委員長予定者が仲間づくりの提案をされ、新会員が馴染めるまでフォローする専任（お世話係）が必要ではないか、オブザーバーに誘う前の交流で人間関係を作ることも大事ではないか、仲間づくりに努力した人へのインセンティブも必要かと様々な意見が出てきました。

新役員の方の中には、会歴の浅い方もいらっしゃいましたが、自分の意見や感想をしっかりと発言されました。会歴の差も関係なく意見が述べられる、誰も否定的な事は発言しないなど同友会らしいディスカッションだったと思います。三つの討論でグループ長は大変だったと思います。それでもスムーズに発言を引き出したのは、会社の中での力量がグループ長の力量として発揮されたのだと思います。（私のグループ長は北松浦支部の富川さんでした。じっくりと考えて発言できる進め方で感謝しています。）

支部を束ねる役員の皆さんが、一同に会し他支部の考え方を聞き取れたことは意味があったと思いました。

全ての発表が終わった後、各支部毎に登壇し感想と抱負を述べられました。

最後に同友会らしく、自分達でテーブルや椅子の配置を元通りにして解散となりました。次回の研修会にも期待しています。

（文責 長崎支部・浦上地区会 福元 充）

目次

2012年度役員研修会・	第42回定時総会開催案内	13
来期活動計画検討会 開催さる！	4月支部総会・例会案内	13
第43回中小企業問題全国研究集会 in Fukuoka	新入会員紹介	14
参加報告	トピックス	15
例会報告	理事会報告・会員消息	16
会員活躍		

第43回中小企業問題全国研究集会 in Fukuoka 参加報告

2月14日(木) 15日(金) ヒルトン福岡シーホーク



第1分科会

強まる「逆風」を打開し、 中小企業が発展できる環境をめざす

直面する金融問題、消費税増税などへの対応と
中小企業憲章で展望を切り拓く

中同協 金融プロジェクト委員長 中村 高明 氏

中同協 税制プロジェクト委員 沼田 道孝 氏

中同協 中小企業憲章・条例推進本部顧問 大林 弘道 氏

佐世保支部 松尾慶一



「今こそ、社会の主役である中小企業が日本を変える!」というテーマのもとに福岡での全研が開催されて、我が長崎からも55名の参加をしたという事が非常に悦ばしい事と感謝いたしました。その中で私は第1分科会を選択し、今年の3月に終了予定の中小企業金融円滑化法がどの様に影響するのか?消費税増税も予定通り実施されれば、消費の落ち込みや不況感が漂い中小企業へのボディブローが効いてくると想定されます。それを乗り越えて行く為には、自社の足腰を強く鍛えておかねばなりません。そこで経営指針の内容の見直しを提案されました。もう一度、自社を見直して新たな方向を模索すべきではないかと、具体的には金融・税制を正確に捉える。そして、自社の金融・税務等をチェックして万全の対策を講じる。さらに経営環境の改善、すなわち中小企業憲章の実現を目指し運動することが大切と話し合いました。

自社の経営体質の強化をどのように図っていくのか?外部・内部経営環境の課題にどのように対応しなければならないか?金融機関は改めて中小企業に厳しい対応をしてくるのは目に見えているので、同友会として団結して臨まなければならない

と思います。

グループ討議の中で一番参考になったのは、消費税が8%になれば『単純に年間の1ヶ月は消費税の為に働くことになる』という発言でした。なるほど、一年間の8%は1ヶ月に相当するんですね。

そういえば私も、時短が始まったときに考えました。製造業にとって深刻な悩みでした。週48時間から段階的に進み、とうとう40時間にされてしまいました。この時も大変な苦勞を強いられながら、何とか乗り越えて来たなと感慨深く思い出しました。しかし10%もすぐにやって来ますし、消費不況は更に長引くことが予想されますが、耐えうる企業に成長していかなければならないと決意しました。

第2分科会

地域とともに！中小企業家の思いが結実した 与謝野町中小企業振興基本条例

町ぐるみで制定した条例と同友会の取り組み

京都同友会 理事 岸部 敬 氏
京都同友会 丹後支部長 玉川 茂生 氏

諫早支部 酒見英雄

ここ5年連続して全国レベルの中小企業憲章に関する分科会に参加して感じた事は、各地において中小企業振興基本条例を制定した地域は、熱き思いを持った同友会の会員が中心となって行政、商工会、知識人を巻き込み活動した結果であると。

今回の京都府・与謝野町・丹後支部に所属する報告者の岸辺、玉川両名が生活する町は、人口24000人、同友会会員29名と驚くほど小さな支部だが、両名の熱き思いが伝わってきた。2005年に支部で中小企業振興基本条例の勉強会を始め、飽きることなく前進してこられた。この両名が支部の中心となり、支部会員、行政、商

工会を引きずり回したと思われる。支部会員も積極的に協力し、制定前の1年間の例会は全て中小企業振興基本条例のみで行ってきた。そこには地方の過疎化、丹後ちりめんの衰退など身に詰まされる思いがあったと推察する。

しかし「2012年4月1日の制定が目的ではなく、地域振興の始まりである」いい言葉だと思います。

現在大村支部が中小企業振興基本条例の制定に向けて、先頭になっていますが、各支部（諫早も含む）も自分事と自覚して、一日でも早く中小企業振興基本条例の制定に向けてスタートされる事をお願いして、私の全研の報告といたします。

全国レベルの大会に参加して良い事は、思いもしない会員に巡り逢える事である。先日は福岡で開催された事もあり、私も10人ほどの知人と会話を交わした。また同じテーブルに全国でただ1社しか出来ない精密「切り絵名刺」を作成している会員がいたので、帰社してすぐにメールで頼んだ。縁を大事にしなくては。

第3分科会

福島のその後、私たちは負けないⅡ

地域再生の担い手はわれわれ地元中小企業

福島同友会 相双地区会長 高橋美加子 氏
福島同友会 いわき地区会長 渡辺 明雄 氏
福島同友会 理事長 安孫子健一 氏
中同協企業環境研究センター 副座長 植田 浩史 氏

大村支部 北村貴寿

「じい、一緒に逃げよう」「じいも逃げたい。でも逃げられない。じいには守らなければいけないものがここにたくさんあるからね」そうって孫を抱き締めました。私の守るべきもの、それは家族、従業員、従業員の家族、会社、そしてふるさとそのものです。

その言葉が報告者から発せられた時、会場にいた会員全員が胸を熱くしました。そんな報告がなされた、第三分科会「福島のその後、私たちは負けないⅡ」に参加してきました。

報告者は全員が被災者であり、彼の地に留まり会社と地域の再生に汗を流す会員達です。大震災発生から二年が経過し、一部では復興需要景気の

様相も見せていますが、極端な雇用難、人口の減少、そして勤労意欲の低下など、新しい課題が次々と生まれています。

そして原発事故の恐ろしさをまざまざと感じる報告でした。

グループディスカッションでは様々な議論が報告されました。資源のない日本で電力をどう確保するか、といったエネルギー問題に対しての見解。大規模な非常事態が発生した際の会社や経営の危機管理。普段の小さなリスクに対しても心構えが十分できているだろうか・・・議論は尽きる事が無く、あっという間の五時間。新しい発見が多い深い学びの場となりました。

震災復興は、まだまだ道半ばです。まだら模様にはしか進まないのが復興の現状であり、現時点でも全国の避難者数31万人（内福島県民16万人）行方不明者2600名を超え、住み慣れた故郷に戻る事さえ許されません。私達も経済活動、同友会活動を通して復興に力を注がなければならないと認識を新たにした第三分科会でした。

第4分科会

社員の人生の物語を大切に社風で 会社が育った

現場から学ぶ生きた労使見解

静岡同友会 代表理事 藤原 博美 氏

長崎支部 出島地区会 峰 俊典

2月14・15日ヒルトン福岡シーホークで開催された第43回中小企業問題全国研究集会通称「全研」に参加いたしました。まず全国から約1300名強の参加者が集う規模の大きさに驚かされました。福岡同友会の方々の出迎えも素晴らしいものでした。私が参加した分科会は「第4分科会」、報告者は静岡同友会代表理事 藤原博美氏でした。ご自分の人生と独立創業から今日までの道のりそれまでの社員との関わり等々の報告が

あり会場は笑いあり頷きありと時の経つのが早く感じられました。その後のグループディスカッションも活発に行われ会場が熱気で一杯になり初めて参加した私には圧倒されっぱなしでまた、これが同友会の根本なのだと思います。

分科会終了後の懇親会も盛大で、博多の料理を満喫し夜のネオン街へと消えていき博多の夜も、堪能した人もいたようです。

翌日の記念講演は明太子の株ふくや・川原正孝社長の講演で創業当時の逸話など前日の二日酔いも吹き飛ばすほどの話で約1時間30分があつとゆうまで、なかなか聞くことができない貴重なお話だったと思いますし、川原社長の強いぶれない経営理念を感じました。これからも機会があつたら積極的に参加しいろんな地域の同友会の方々と出会いたいと思います。

第5分科会

家守りがつくる、地域循環型工務店

住み手とともに、社員とともに
「結いのこころ」を実現する

岩手同友会 理事 川原 徳昭 氏

長崎支部 浦上地区会 末次 眞

川原氏は、創業1972年木造建設会社の跡継ぎでしたが、先代社長が交通事故により急死した為、大手損保会社を退職し、後継者として、急遽後を継ぐことになりました。

しかし、ローコスト住宅で注目された時期もありましたが、従来の工務店スタイルであるローコスト住宅よりの脱却を目指し、地域に根ざした地域型工務店でなければ、実現できない事に気づきます。

震災後半年間、ほとんど受注がない時期がありました。その時あらためて社員と確認したことは、生命を守り育てる住まいを創る家守りとして、土

地の木を使い、人の手を使い、知恵を出しあって、昔からのあたりまえの家づくりを通して、地域になくはない企業になることでした。新しい価値を「結いのこころ」に込めて、地域環境型工務店を目指しています。

実践計画として、人は育てるものではなく、育つものと言われています。一方的な教育では自立した人間は育ちません。社員が育つ風土、社風をつくることは経営者の責任です。共に育ちあう社風、共に学びあう社風をつくるには、コミュニケーションを豊かに交わす事が出来る仕組み、共に学び、共に学びあうことが出来る仕組みが必要で、ゆい工房では共に学び、共に育ちあう社風をつくる仕組みに努力している過程だそうで、大変参考になり、大変感動いたしました。今後、私も共に育ちあう社風づくりに努力いたします。

徳勝・わたらい法律事務所

受付 平日 午前9時～午後6時

☎ 22-5622 (0956)



即日相談可能！
土日の相談可能！
まずは、お電話下さい。

〒857-0871 佐世保市本島町2番5号 興徳ビル佐世保2階

弁護士 徳勝 仁 弁護士 渡会祐二 交通事故、貸金、相続、離婚、その他民事事件、会社顧問、事業再建、その他の
弁護士 丸山 優 弁護士 山下将志 企業法務・企業事件、退社請求、任意整理、個人再生、自己破産などの多重債務
弁護士 本田裕一 弁護士 脇山正幹 問題、その他民事・刑事全般を扱う総合法律事務所です。お気軽にご相談下さい。
弁護士 馬渡圭一 (長崎県弁護士会所属)

徳勝会員（佐世保支部）

広告募集

< 4 cm × 9 cm >

複数月 割引	6ヶ月	12,000 → 10,000
	4ヶ月	8,000 → 7,000
	3ヶ月	6,000 → 5,000

第6分科会

中小企業はモテない男!? 人を生かす経営の実践で選ばれる会社に

福岡同友会 南支部副支部長 清家 政彦 氏

北松浦支部 堤 直司

『中小企業はモテない男?』 このインパクトのあるテーマに惚れ、第6分科会を希望しました。報告者はセイワシステム株式会社 代表取締役 清家政彦氏 従業員数42名 年商20億 駐車場の管理運営・メンテナンスを行う会社を営んでいます。

確かに中小企業というのは労働条件・待遇も大企業と比較するとずいぶん良くないし、社員にとって「この会社で働いています」と自慢できる会社は少ないかもしれません。そして、駐車場の施工管理という業種はイマドキの華々しさを求める学生さんにとっては地味な印象を持たれる業種ではないでしょうか?

しかし、清家氏の会社の新卒採用倍率は60倍という驚異的な倍率です。

清家氏は面接時に自分の会社をこうしていきたいと学生さんに熱く語り、有能で人間力の高い志を共有できる人材を得ておられます。

昨年、私の会社でも新卒採用の機会をいただきましたが、結果的にお断りしました。

「何が足りなかったのか?」その後この間を自分に投げ掛けてきました「その子の資質が足りなかった」「労働条件があわなかったのか?」違います!「自分の会社を将来こんな会社にする」という強い思いが無かったからでした。清家氏の夢は先生になる事だとおっしゃいました。2代目が事業継承を勉強する場がない、立派な2代目を作っていきたいという思いが従業員にも伝わっているのでしょう。

福岡同友会が取り組まれている共同求人・社員共育は素晴らしい事だと思います。

伸びている会社には伸びている社長がいて、その社長に惚れて有能な人材が集まってくる。

清家氏はとても『モテる男』でした。部署ごとの指針をスタッフと共に創る手法は我社でも取り組んでまいります。

グループ討論も活発な意見が出ました。私のグループには京都、高知、広島からの会員さんもおられ、自分の会社が抱えている悩み、又、自分の思いも発表しあい、本当に同友会は「勉強仲間」だと思いました。

日々精進し社員が誇れる会社を創っていきましょう。そして『モテる男』になりましょう。

第7分科会

「真連携」から生まれる新事業創造

市場・顧客及び自社の理解と対応の事例

有限会社野菜王国 代表取締役 崎田 正司 氏

株式会社春田建設 代表取締役 春田 統一 氏

株式会社キシヤ 代表取締役会長 末石 藏八 氏

九州経済産業局 総務企画部総務課長 松田 一也 氏

大村支部 西 隆治

同友会の行事で県外に出たことのなかった私でしたが、全国の会員の皆様と交流が出来る良い機会だと思い、今回参加させていただきました。マイクロバスに乗り合わせて到着した会場は、独特の雰囲気にも包まれ、否が応でも気分が高揚して行きます。案内にしたがって参加者それぞれ、各分科会会場へと足を運びました。

私が選んだのは第7分科会“「真連携」から生まれる新事業創造”です。産学官連携実践者・成功者の3名の方による報告に続き、コーディネーターの九州経済産業局、松田一也氏のお話しにより学びを深めていきます。

一人目の報告者、崎田氏は農商工連携で、日本初の自然薯ドレッシングを開発し、ヒットさせていらっしゃいます。「居酒屋のオヤジがこんな商品開発をできるなんて」との言葉が印象的でした。二人目の報告者は春田氏。産学官連携事業で「デジカメ計速」という商品を開発販売されています。デジカメで撮影するだけで対象物の寸法・面積が計測できてしまうという優れもので、分科会参加者も興味津々。グループディスカッション後の質疑応答では質問が集中していました。

三人目は末石氏。医療機関、大学等の連携で、下肢運動支援ロボットスーツ「HAL」の開発に携わっていらっしゃるとのこと。経済産業局、松田氏は軽妙な語り口で聞き手を飽きさせません。福岡同友会の多くの皆さんとは顔馴染みの様子で、うらやましい限りです。今の経済状況、政策・施策の流れと照らしながら、さまざまな連携の形を示してくださり、大変勉強になりました。

「真連携をうまくするには」をテーマとして、グループディスカッションが行われましたが、やはり最後は人と人のつながりが大切であるとの意見が多く私的には「レンケイとレンアイは似てい

る」と結論付けました。

一夜明けての記念講演では、講師のお母様が、茶柱が立ったとき、接客時にそれを使いまわしたとのお話をされていました。ならば大村支部の藤田さん（藤田製茶）と連携して、必ず立つ茶柱

を開発すればビジネスチャンスだなど、一人ほくそ笑みながら帰路につきましたが、帰るなり、既にそういう商品は存在するとの話を聞き、億万長者の夢は儚くも散ったのでした。

長崎支部 浦上地区会 例会報告

日 時	2月26日(火) 午後6時30分
会 場	ベストウェスタンプレミアホテル長崎
テ ー マ	零細企業から中小企業を目指して
報 告 者	(有) 金井建設 代表取締役 金井 政春 会員



関西で土木工事会社に勤めた後、30歳で地元大村へ帰り、家業の建設会社に就職します。住宅基礎工事を専門に、地元工務店から注文は順調に伸びていきましたが、やがてその工務店の倒産という脅威が襲ってきます。当然売掛金は回収できませんでした。こうした地場工務店からの脅威はさらに3回もやってきましたが、同友会との出会いと学びで、脅威を回避すると共に、社員の不安を払拭し信頼関係を築き上げました。更に大手ハウスメーカーの下請へと転換のきっかけになり、事業は社員とともに成長し続けています。

(報告から学んだこと)

①同友会の学びや気づきは即実行に移す。
これは社員教育に大いに役立つこと。

②何事も継続は大事だ。7年連続例会出席

③枠の中に納まるように自分の枠を変える
そのことはやがて相手から信頼に変わる。

グループディスカッションのテーマは「あなたの会社にとって脅威は何ですか。脅威に対する備えはありますか？」

出席者からは、外部環境の脅威として顧客の減少、高齢化、低価格、景気、インターネット販売、類似商品、食品ではウイルス対策、また製造機器のメンテや修理などがあげられ、業界によって脅威も多種に及んでいることがわかりました。



「脅威への備えはありますか？」

①大手がやらない手間のかかるサービスと専門知識で顧客対応をする。

②安全に作業できるよう注意喚起すること。

③社員教育によるスキルアップも備えである

④新商品をマネされたらまた新商品を出す。

⑤金井さんから学び「用語の統一」も備えだ。

⑥例会に参加し体験報告を聞くことも脅威を回避することが出来る。などの意見が出ました。

また、感想としては45分はとても短く感じた。自社の悩みをテーブル内で話し、意見をもらいとても有意義な時間となったなど、活発な意見が出ました。

座長の宮崎さんからは、我々中小企業には多くの外部環境の脅威が存在する。同時に機会も存在している。その機会をしっかりと捉え、永続させなければならない。その具体策として、同友会の学びと気づきを自社に活かしていかなければならないとの結びで例会は終了いたしました。

(文責 吉澤 健)

長崎支部 出島地区会 例会報告

日 時	2月27日(水) 午後6時30分
会 場	サンプリエール
テ ー マ	地域活性化とものづくりへの歩み ～亡き先代の志を継ぎ地域活性化事業へ～
報 告 者	五島灘酒造(株) 専務取締役 田本 佳史 会員



若き経営者、田本さんの報告に涙が止まらなかったのは私だけでしょうか？そして、創業当時の熱意や努力を思いだし勇気と元気をいただきました。

上五島で地域の活性化にと起業した芋焼酎づくりは、焼酎の完成を見届けることもなく創業者である父親が他界、田本さんは建設業のサラリーマンから未経験の事業を突然引き継ぐ事になりました。

試行錯誤と悪戦苦闘のなか、なんとか芋焼酎「五島灘」を完成するも業績があがらず、倒産の危機



も経験しながら今では素晴らしい芋焼酎を長崎・上五島から全国に展開中です。

「五島灘」は、使われなくなった農地を開墾し焼酎用のサツマイモを育てることから始まります。そして産業廃棄物として捨てられる焼酎カスは、バイオパークとの共同開発にて肥料として再利用されます。

この芋焼酎「五島灘」が広く普及する事で将来、五島の農業、産業、観光に大きく影響し経済効果を高めることでしょう。また、環境に対する工夫にも取り組んでおり企業として見習うべき姿を教えられました。

ディスカッションでは、「自社が発展する事により地域活性化の可能性は？」をテーマにグループ討論が繰り広げられました。

各会員からは、雇用の維持や拡大、納税など自社が経営を向上することが間接的に地域の活性化につながり社会貢献になるとの意見も多くみられました。

例会終了後の懇親会では田本さんから「五島灘」が振舞われ白麹仕立て、黒麹仕立て、そしてプレミアム焼酎「五つ星」を上五島の風景とドラマを想いつつ堪能しました。

今回の報告は、企業の責任と役割を再確認する機会となり、同友会活動によって自社と会員の経営を安定、向上する事が地域だけでなく日本を活性化することとなる。その為にも、同友会の活動と拡大の必要性をあらためて感じさせられる素晴らしい例会でした。

(文責 山口憲男)

ホームページのバナー広告を
募集しています！

●お問い合わせ●
事務局まで
(月500円です)

～これからのくらしの器～
白山陶器

長崎 築町
ななかじま

チョーコー醤油株式会社

九州ゴルフ会員権取引・ホームページ制作
750ディカバリー

長崎のお漬物
ひまわり

広告のアクセス
テレビCM・チラシ・ホームページ

いそぐさ
勝茶家 株式会社 岩崎商事

長崎、福岡のホームページ制作
arttech

松永いづみ
税理士・行政書士 事務所

諫早支部 例会報告

日 時	2月15日(金) 午後6時30分
会 場	バルファン 3F
内 容	映画「てんびんの詩」上映会

2月の例会は諫早支部では初、おそらく県内でも初の映画上映会を行ないました。

きっかけは役員会での雑談で山田支部長が以前観た研修ビデオがとても良く、商売の原点が分かるという事でした。大半の役員が視聴した事が無かったので例会にて上映会を試みる事になりました。

映画上映では確かに通常の例会と同じ報告やグループディスカッションは出来ませんがそれにも劣らない大きな成果を得たと思います。

時代背景は今とは全く違いますが、商売人の心構えや姿勢・責任等は今も変わらず私たちの日々の商売に通じるものでした。私自身最近は効率や結果のみを重視してお客様の視線に立って仕事をしてなかった様に思います。

その後場所を替えて懇親会が行われましたが、参加された方々も大変感動していた様子でした。中には自分の幼少の頃と重なり、主人公を自分に置き換えて見ていて涙が止まらなかったという方も居たくらいです。

もし機会があれば皆様も一度ご鑑賞してみてはいかがでしょうか。

(文責 村山和幸)

大村支部 例会報告

日 時	2月20日(水) 午後6時30分
会 場	長崎インターナショナルホテル
テ ー マ	がんばってます、タコ足経営 ～介護・医療・議会… さまざまなカタチの社会貢献～
報 告 者	社会福祉法人 瑞鳳会理事・事務長 北村 貴寿 会員



今回の報告は、社会福祉法人瑞鳳会、また大村市議として大活躍中の北村さんに報告いただきました。長崎支部、青年経営者会から13名、オブザーバー7名と多数の参加をいただき全体で50名を超える活気ある例会となりました。

報告テーマは「がんばってますタコ足経営」。北村さんのルーツは、北村銃砲火店。学業卒業後、ホテルマンを経験。時代の流れや、社会の役に立つ仕事がやりたいとの思いから平成7年に父親が瑞鳳会を設立したのをきっかけに参画。その後ケアハウス、デイサービス、ホームヘルパー等、介護事業の複合事業へと多角化。設立当初の失敗、失敗からの得たもの、福祉業界がレッドオーシャン化する中の今後の課題。又、昨年開業された奥



様の形成外科クリニックとの連携、社会への不満や怒りをバネに安定した社会にしたいと議員活動紹介などがあり、まさにタコ足ならぬタコ刺し経営の面白さや、つらさを報告されていました。

報告が終り、すごく忙しいタコ足経営をしている北村さんに対して、例会参加者は皆、人柄が滲み出ている、応援したくなるとの感想が出ていましたが、忙しい中でのこの高いモチベーションを保ち続けているのは、エネルギーはどこから来ているのかと興味深々でした。

北村さんはどこからかなと言われていましたが、社会貢献がしたいとの熱く強い思いでしょうか。

グループディスカッションでは、「さまざまのカタチの社会貢献 あなたの会社は？」をテーマに討論されました。業界は様々ですが、自分の仕事を一生懸命まっとうする事が、お客様に対し、社員に対し、大きくは社会に対し貢献することではないかとの内容が多かった気がします。

明日からの仕事の活力となる、北村さんの力強い例会報告ありがとうございました。

(文責 高瀬邦彦)

青年経営者会 例会報告

青年経営者会の2月例会は、参加例会として大村支部の例会へ参加させていただきました。

社会福祉法人 瑞鳳会理事長 北村 貴寿さんによる「がんばってますタコ足経営～介護、医療、議会・・・さまざまなカタチの社会貢献～」と題し、創業から現在に至るまでの報告をいただきました。創業時は、大村に介護施設はまだ3施設しかなく競合もあまりなかった市場も、現在ではレッドオーシャンになるほど競合過多になっており非常に厳しい状況になっていることや、介護を取り巻く状況や環境の厳しさなどを語っておられ

ました。また、介護問題や介護状況をどうにかしたいという思いで行政に進出され、障がい者雇用や行政のICT化、基本条例制定などノーマライゼーションの実現に向けて日々奮闘されている姿も垣間見る事もできました。

報告後の質疑応答でも、ユーモアを交えながら質問に丁寧に答えておられて、経営者と市議会議員という二足のわらじで走り回っておられる北村さんの人柄をよくわかることができました。

このような機会が今回の参加例会で終わることなく、今後も交流や親睦を深めていきたいと思えます。

(青年経営者会 吉川憂也)

島原支部 例会報告

日 時	2月21日(木) 午後7時
会 場	ホテル南風楼
テ マ	『まねできないブランド』 ～新商品への取り組み～
報 告 者	(株)雲仙きのこ本舗 専務取締役 楠田 元治 氏



今回の例会は(株)雲仙きのこ本舗（以下、雲仙きのこ）の専務取締役である楠田 元治氏にご報告いただきました。

雲仙きのこは県内随一のきのこ栽培を行っている会社であり、昭和33年から創業55年にわたり地元根付いている企業であります。会社概要



は多品目のきのこを取扱い生産と安定供給を行い地産地消を中心に取り組まれています。また近年では素麺を使用した『養々麺』など、今までになかったアイデアを商品化し豊富な加工食品等も企業ブランドの一つとして特色にあります。

報告者の楠田氏は創業者 楠田喜弥人氏の次男に生まれ、長男の喜熊氏と共に創業期より会社の永続発展に尽くされていらっしゃいました。

今回のテーマである『まねできないブランド』につきましては、楠田氏がそれまでに学んだ事、また、長年のきのこ栽培における経験で実践し現場主義に徹底されてきた事を元にご報告をいただきました。

以下、報告内容

まず楠田氏は、「ブランドをつくる為には、会社の強みと弱みを見極め、強みを活かし勝てる土俵でブランドを勝ち得る。」ことを述べられ、実際に「自社と他とでは何が違うのか？」と差別化を持つことについて、体験発表されました。

雲仙きのこでは、きのこ栽培に重要は種菌センターを他社よりもいち早く設置し、いつでも菌の開発・保持ときのこの生産・安定供給の流れを出来る仕組みの確立してこられたこのことです。こ

のような固有技術が同業他社の追随を許さない「強み」とし活かす姿勢が、お客様との信頼・信用を得て心の中のナンバーワンに繋がる結果だとご報告いただきました。また、楠田氏自身の指針については①何事も否定（異常は起きてないか？）から入る。②数字で表現、数字を使い会話する。③悪い事は良い事につながる原因。など

重要な指針をお話しいただけて、以上を踏まえて楠田氏が飽くなき『他と何が違う？』を貫く姿勢の実践者であり、またこのような強い気持ちが今日までの雲仙きのこの歩みと感じました。

（文責 楠田喜隆）

佐世保支部 例会報告

日 時	2月22日(金) 午後7時
会 場	佐世保市民会館 会議室
テ ー マ	創業63年、3代目！ ～事業承継・後継者を考える～
報 告 者	(有)片桐計量器店 取締役 片桐 孝章 会員



創業63年の3代目としての事業承継の準備は、片桐さんが小学生の頃に始まった。ある日、2代目である父一徳さんは、小学生の片桐さんと兄を呼び出した。「会社を継ぐ意思はあるか」質問は唐突だった。最初に聞かれた兄は、当時別の夢があり、その場で辞退した。続いて一徳さんは片桐さんに同じ質問をする。家業を素直に見つめていた片桐さんは、兄が継がないなら私が継ぐと、迷わず即答した。3代目誕生の瞬間だった。

小学生で3代目を決意した片桐さんも立派だが、事業承継する20年前に跡継ぎを決めた一徳さんの決意は、並大抵のものではない。息子が継ぐまでの20年、事業を成長させる重責があるからだ。しかし、一徳さんにとっては重責ではなく、



20年の活力源となったであろう。

一徳さんは得意先回りに幼い片桐さんを連れて行き、親子の中で帝王学を施した。二人三脚。20年かけた事業承継だった。

しかし、順調だった3代目への道に大きな壁が立ちはだかる。学校卒業後、自社の子会社入社1年目の出来事だった。片桐さんは、跡を継ぐ自社での存在理由を見失ってしまったのだ。

片桐さんは一番の理解者であった一徳さんに、他社に修行へ出る相談をする。すると、一徳さんは、自ら転職先探しに奔走した。自社に入社後、後継者の挫折を理由に外へ出るのは、後継者本人と会社両者にリスクが伴う。しかし、2人は長い年月をかけて事業承継の準備をしてきた父子鷹。この転職は、場当たりの判断された挫折の避難場所ではなく、事業発展を見据えた次の一手だった。

そしてこの転職が功を奏する。同業種の転職先

で一平卒として扱われながら、技術のみならず、理論を習得した。当時の自社は、経験則中心の技術者集団であり、基本となる理論の1階の上に技術を乗せる2階建ての業務遂行法が目指すべき姿だった。そして、新風を吹き込むことが、自社に戻る片桐さんの存在理由にもなった。復職後の会

社の業績は今も右肩上がりだ。

自分も早い段階から4代目育成に注力したいと語った片桐さん。4代目にバトンを渡す頃には創業100年が通過点として待っている。

(文責 橋口 久)

北松浦支部は全研を例会に充当

第6分科会

中小企業はモテない男！？ 人を生かす経営の実践で選ばれる会社に

福岡同友会 南支部副支部長 清家 政彦 氏

北松浦支部 吉永 満也

平成25年2月14日、15日の2日間ヒルトンシーホーク福岡にて、第43回中小企業問題全国研究集会が開催され、参加をさせていただきました。

私は、第6分科会、中小企業はモテない男！？人を生かす経営の実践で選ばれる会社への表題で、セイワシステム株式会社代表取締役の清家政彦氏の報告をお聞きしました。

スムーズな事業継承を経て、2代目として同友会の三位一体経営（共同求人、社員共育、経営指針）の実践をもとに、初めての新卒採用で誰も求人がなく、学生から選ばれる会社になりたいと、

熱意とビジョンをもって必死に取り組んだ結果新卒採用ができ、徐々に会社が変わっていったことや、経営指針書の重要性、リーダーの役割、同友会の素晴らしさなど、自信の体験を通した説得力のある有意義な報告を聞くことができました。

その後のグループ討論では、①社員が誇れる会社とは？②社員を育てるために何をされていますか？のテーマで8名の方々より多くの活発な意見が出され、大変な盛り上がりでした。私は、発表者として、参加しながら皆さんの意見をまとめることが、貴重な経験をなりました。

2日目は、株式会社ふくや代表取締役川原正孝氏による、私の経営理念～人を活かす経営～と題しての報告でした。初代である両親が開業されてから現在に至るまでのお話で、明太子製品開発に関わる想いや、社員に対する姿勢、地域社会への貢献など、強い会社、良い会社を目指して積み重ねられた実績に感動いたしました。

あらためて経営理念の重要性を強く感じた有意義な2日間でした。

折込サービス開始！

会員企業の皆様で制作されたチラシを広報誌と一緒に会員に配布するサービスを始めました。

毎月10日迄に事務局宛お届け下さい。発送は毎月15日～20日に行います。支部指定も

出来ます。

A4チラシ1枚5円です。A3チラシは2枚分となります。ご利用お待ちしております。

酒の専門店 一斗
九州一の販売システム
酒の一斗 吉井店 TEL 0956-64-4747
佐世保市吉井町立石272-1
地産地消商品 開発しました
高齢者介護ホーム
茶話の里
入居者募集中
TEL・FAX 0956-64-2424
佐世保市吉井町日原73-6

池野会員（北松浦支部）

ひと月2,000円で
救命茶
健康に自信！
発売から30年 売れ続ける理由があります。
ふあんめいちゃ
動画をご覧ください
みやび園 検索
0120-50-1388
花粉症の方 お試し下さい！
株式会社 みやび園 長崎市京泊1丁目1-42

太田会員（長崎支部 出島地区会）

BUSINESS フィールド

全銀協の「でんさいネット」サービス開始にいち早く対応！
電子記録債権債務の管理ができる『電子債権の達人』をリリース！
～「電子手形」「紙の手形」「ファクタリング」「期日現金払い」をオールインワンで～
—スタンドアロン版で24万円(保守料込み)の低価格—

ユニオンソフト 株式会社〔長崎市〕

電子記録債権法(平成19年法律第102号)は、手形などの光面債権を電子化し、インターネット上へ流通させることで、紙の手形に代わる決済手段として、債権の流動化や資金調達の円滑化を図ることを目的としたもの。電子債権の記録業務は電子債権記録機関が行うが、なかでもネットワースト数が多い全国銀行協会が設立した㈱全銀電子債権ネットワーストが構想を進めていた「でんきんネット」は参加金融機関が最も多く、2月18日(月)にサービスを開始する。

平成25年1月25日時点で銀行117、信用金庫269、信用組合104の金融機関が参加している「でんさいネット」のスタートに合わせ、「手形」の達人などビジネスソフトを開発し多くの納入実績を持つニコンソフト㈱(TSR企業コード：920217702、長崎県長崎市吉住町3-18、濱田利夫社長)が、他社に先駆けて「でんさいネット」の標準フォーマットに対応した電子記録債権の管理ソフト「電子債権の達人」を2月8日にリリースした。

「電子債権の達人」は、「でんさいネット」での債権、債務の登録、帳票出力、発生記録請求データの作成を可能とし、作成した発生記録請求データは、「でんさいネット」の標準フォーマットに完全対応、出力したファイルを、そのまま金融機関のインターネットバンキングにアップロードすることができる。

社では、これまで紙の手形を効率的に管理
 できる「手形の達人」を中核商品としてリリー
 してきた。今回の『電子手形の達人』も、そ
 のノウハウを取り入れ、「紙の手形」はもちろん
 「電子手形」「ファクタリング」「期日現金」
 の4つの債権・債務管理に対応。紙の手形から電子
 手形への移行過程でも、実用面で支障はなく運
 用できる環境を提供。価格もスタンダード版で
 2.4万円(保守料込み・税別)と低価格を実現。
 既存の「手形の達人」に電子手形、ファクタ
 リング、期日現金払いの管理機能を追加したう
 で、価格も既存ソフトに比べて大幅に値下げし、
 高コストパフォーマンスを追及していく。

《『電子債権の達人』の主な4つの機能》

- ①電子記録債権
・債権・債務の登録・管理、データ出力機能を搭載
・登録された債務データをでんさいネットの

標準フォーマット形式で出力し、そのままインターネットバンキングでアップロード、発生・譲渡記録請求が可能(分割割引・譲渡も可)
・三菱東京UFJ銀行の電手決済サービスに対応

- ## ② ファクタリング管理
- ・ファクタリング債権情報を登録し割引・譲渡の順次決済管理ができる
 - ・専用フレイトでデータ作成すれば、インポートも可能で、多数のデータの一括登録が可能
- ## ③ 期日現金払い管理
- ・期日現金払い情報を登録し、決済管理や登録データの管理帳票印刷ができる
 - ・専用フレイトでデータ作成すれば、インポートも可能で、多数のデータの一括登録が可能
- ## ④ 紙の手形管理
- ・受領、取立、割引、裏書、振出、決済の順次に対応、汎用プリンターで手形発行可能
 - ・管理のための多彩な帳票出力ができる

電子記録債権サービスは、紛失や盗難のリスクがなく管理コストも安い。支払期日には取引銀行口座に自動入金となるため、取立手続きが不要。また一部金額の譲渡や割引ができ、送料、印紙税也不要。ファクタリングや振込みなど複数の支払手段を電子記録債権に一本化するなどで大幅な事務の効率化に役立つなどメリットは

多く、今後普及が見込まれるサービス。

『電子債権の達人』は、今年4月にはインターネットバンキングからダウンロードした債権情報の受入機能、夏には仕訳データの作成、入金管理システムからのインポートや手入力で電子記録債権データに登録する機能を付加するバージョンアップを実施、更に今後、一般的に市販されている会計ソフトへの仕訳作成機能の対応も予定している。

ユニオンソフト株式会社

〒852-8154 長崎県長崎市住吉町3番18号武生ビル
電話 095-848-7778 FAX095-813-0035
HP <http://www.tatujin.co.jp>
事業内容 ビジネスソフトウェア開発販売
設 立 1994年5月
資本金 7500万円
社 長 濱田 利夫

長崎新聞 2013年2月28日
長崎支部浦上地区会
岡村雅彦会員



E V急速充電器を導入

ホテルウイングポート長崎

30分で完了 九州

長崎市でビジネスホテル3店舗を展開する九州教員（大村市）は、長崎市大黒町のホテルウイングポート長崎の駐車場に電気自動車（EV）の「急速充電器」を設置した。同社によると、急速充電器を設置したホテルは九州で初めて。

急速充電器はわずか30分で充電が完了する。電池の安全確保のため、80%までの充電となるが、フル充電に約8時間かかる一般的な

のホテルで初

普通充電器（200円）より格段に早い。利用料金は1回500円で、宿泊客以外も利用可能。フロントで24時間受け付けている。

一般利用者向けの急速充電器は長崎市で同ホテルが4力所目。EVの本格普及に向けた国の実証実験モデル地域に指定されている五島地区でも14力所とまだ少ない。

県EVプロジェクト推進室などによると、現在、県内

ベースで400台ほどだが、購入者は増加傾向。環境保全志向の高まりやガソリン価格の高騰などから、今後増えるとの予想されている。

九州教員ホテル事業部セー
ールズ&マーケティングの
岡村雅彦マネジャーは、「走行距離が短いEVでも安心して当ホテルを選んでもらえるよう設置した。県内での普及を見越した社会貢献でもある」と話す。同社は運営する三つのホテル全てに普通充電器も一基ずつ整備している。（黒川美穂子）

▲東京商工リサーチ
2013年2月19日
長崎支部出島地区会
濱田利夫会員

会員活躍

県は、長崎独自の農産加工品ブランド「長崎四季畑」に県内13業者の計15品目を認定した。認定制度は本年



からの新たな試みで、今回選ばれた品目は認定第1号なる。対象品にはパッケージに共通のランドロゴがけられるほか、県が、県内外で開かれる商談会への出打診するなどしてPRする。



本興の水産加工物ブランド、平成「長崎県依物」の農産加工品版をつくらうと実施。100点の応募から、専門家が味、デザイン、事業性などを基準に選んだ。

このうち、ウエハラ対馬市の「天白とこ」が推選は、繊維が細かく歯応えが良好、対馬産の原木シイタケ。ただ、は葉本部果汁食品部、大村市「認定」の有効期限は3年、農具農加工・流通室の園

椎茸やそうめんなど初認定

る。今後対象品を増やしていきたいとしている。中島市ほかの認定商品は次の通り。

▽香鼓岐市生産組合「香鼓岐市の「ゆべし」▽農産組合法人ひらど新鮮市場「鹿野の「生葉味噌」▽鳥取県山農業協同組合（鳥取市）の「手延そうめん」▽原産市の「五島牧場（五島市）の「ナチュラルバター」▽光良建設「対馬市の「花の島置」▽ウエハ市（同）の「対馬和蜂」などはちみつ「蜂園」▽あま市（「諫早市の「国産サボロンド」▽えん市（80市）▽熊鷹村（雲仙市）の「雲仙茶葉」▽らん▽草加市（佐世保市）の「カンコモテスティック」▽坪内製ばん五島市の「五島（しま）かりん」▽前田製茶（佐世保市）の「天鶴茶」▽田原茶園（雲仙市）の「雲仙緑茶」

◀長崎新聞
 2013年
 2月21日
 長崎支部
 浦上地区会
 保坂恵子会員

長崎新聞
2013年1月25日
長崎支部出島地区会
中村こずえ会員

連携の重要性学ぶ

雲仙でセミナー
現状や事例報告



パネル討論で事例などを発表するエス・ケイ・フーズ取締役の
中村こずえさん（左）

[illegible]

長崎新聞
2013年1月25日
長崎支部出島地区会
中村こずえ会員

第42回 定時総会案内

記念講演テーマ

「社員と共に活力ある企業経営と地域の活性化」
～気づきから始まる経営改革！先ずは社長から～

講 師 大阪府中小企業家同友会
大阪南東ブロック長（株）藤原電子工業
代表取締役 藤原 義春 氏

<企業概要>

事業内容 プリント基板のプレス加工・ルーター加工・Vカット加工プリント
基板の金型製作、プリント基板の製造に関する業務

資本金 1,000万円 社員数 32名

<http://www.fdk-1td.com>

<講演要旨>

独立開業後、約10年苦しさが続く中、同友会に入会した時の衝撃は今でも忘れることはないとのこと。経営指針セミナーに参加して経営者の覚悟を決め、経営理念を全社員と共有し、明確な目的を持つことで方向性が決まり、次第に変化が…。

今では優秀な人材の集まりとなっています。同友会理念の究極の目的は、日本国民だけではなく地球上のすべての人が幸せに暮らす事です。

ものづくりの八尾市中小企業地域経済振興基本条例の取り組みも含め熱く語って頂きます。

4月20日(土)

会 場 ホテルニュー長崎

会 費 2,000円

総 会 : 15時～

記念講演 : 16時～

懇親交流会 : 17時30分～

<経歴>

1955年生

1970年 金型工場に就職

1972年 溶接の鉄工所など経験

1975年 プリント基板プレス加工の会社入社

1993年 独立開業

1999年 独自技術のプリント基板用金型研究開始
異業種グループを設立して産学連携に取り組む

2004年 プリント基板用バリ発生減少金型を完成
(SAF金型)

2005年 大阪府経営革新支援法承認
大阪府中小企業家同友会入会

2008年 大阪・八尾発 50年後も輝く中小企業
に掲載(日刊工業新聞社)

2009年 大阪ものづくり元気企業受賞

2010年 関西ものづくり元気企業受賞
台湾に会社設立

4月支部総会・例会案内

●長崎支部

日 時 4月27日(土) 午後6時30分
会 場 ホテルニュータンダ
内 容 地区総会・支部総会・懇親交流会

●大村支部

日 時 4月24日(水) 午後6時
会 場 長崎インターナショナルホテル
内 容 支部総会・懇親会

●諫早支部

日 時 4月26日(金) 午後7時
会 場 諫早観光ホテル 道具屋
内 容 支部総会・懇親会

●島原支部

日 時 4月20日(土) 午後3時
会 場 ホテルニュー長崎
内 容 定時総会にて充当

●佐世保支部

日 時 4月26日(金) 午後6時
会 場 JA 会館
内 容 支部総会・懇親会

●北松浦支部

日 時 4月25日(木) 午後7時
会 場 サンパーク吉井
内 容 支部総会・懇親会

●青年経営者会

日 時 4月11日(木)
会 場 未定
テ マ 失敗続きの人生から未来へ夢を
～無一文から復活と挫折～
報 告 者 (有) 思案橋観光 取締役社長
山口 憲男 会員

電力会社の社員からトラック運転手へ、その後、転職、起業、倒産を経験し、一文無しからの再出発！
現在、愛知より長崎に移り住み、クラブ小悪魔など4店舗を経営
今後の展開を報告していただきます。

新入会員・交代復会の皆さんです

(敬称略)

< 2 月入会 >

支 部 名	長崎（浦上地区会）		
氏 名	やまぐち よしかず 山口 芳和		
企 業 名	桜町社会保険労務士事務所		
役 職 名	所 長		
企 業 住 所	〒850-0031 長崎市桜町5-8 桜町ビル6F		
T E L	095-895-7829	F A X	095-895-7830
業 種	社会保険労務士		
企 業 P R	会社の労務管理はもちろん、銀行勤務で33年間培った金融知識（特に融資）を元に、中小企業の経営サポート全般はお任せください。		
スポンサー	山田 幸司		



支 部 名	佐世保		
氏 名	こ が かずゆき 古賀 和之		
企 業 名	（有）古賀製本紙工		
役 職 名			
企 業 住 所	〒857-0033 佐世保市城山町9-10		
T E L	0956-22-7550	F A X	0956-25-3203
業 種	製本・DM関連業		
企 業 P R	創業75年の紙加工専門の会社です。昔ながらの手作り製本、低コスト多数数製本、封筒製作、ダイレクトメール配送など。紙加工技術を通し、皆様のお役に立てる企業を目指します。		
スポンサー	橋口 久		



支 部 名	長崎（浦上地区会）		
氏 名	いわ もとこ 岩 素子		
企 業 名	（株）落水正商店長崎支店		
役 職 名	取締役		
企 業 住 所	〒850-0861 長崎市江戸町6-5 江戸町センタービル1階		
T E L	095-822-9472	F A X	095-822-9021
業 種	鶏卵卸売・養鶏業		
企 業 P R	ビタミンEが普通の卵の10倍以上含まれる自社ブランド太陽卵が好評。こだわりぬいた卵は北海道から沖縄まで広く愛されています。その他スイーツや健康食品なども取り扱いしています。		
スポンサー	保坂 恵子		



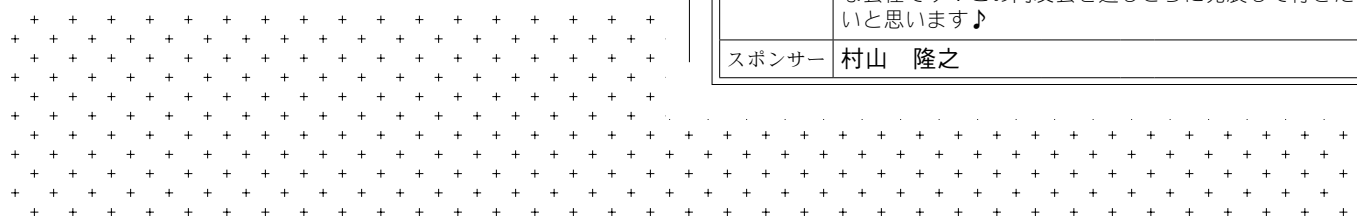
支 部 名	佐世保		
氏 名	なかまち ひさお 中町 寿男		
企 業 名	（株）ジェイ・エスさせば		
役 職 名	代表取締役		
企 業 住 所	〒857-1164 佐世保市白岳町50-55		
T E L	0956-31-8822	F A X	0956-31-3523
業 種	建築資材販売業		
企 業 P R	太陽光発電やオール電化など豊富な知識と提案力でお客様に選ばれる会社を目指しています。快適なお住まいのサポート全般をお任せください！		
スポンサー	川下 眞文		



支 部 名	諫 早		
氏 名	はりもと ようじ 張本 洋二		
企 業 名	（有）張本石材		
役 職 名	代表取締役		
企 業 住 所	〒854-1123 諫早市飯盛町里1878-2		
T E L	0957-49-1575	F A X	0957-49-1346
業 種	砕石・リサイクル業		
企 業 P R	循環型社会形成を推進し、もったいないをスローガンとして、地球資源を大切に、再資源化に努めます。		
スポンサー	廣谷 慎也		



支 部 名	佐世保		
氏 名	まつもと よしや 松本 由也		
企 業 名	（株）ミラージュ		
役 職 名	常務取締役		
企 業 住 所	〒859-3161 佐世保市口の尾町32-1		
T E L	0956-26-3333	F A X	0956-26-3334
業 種	運輸物流業		
企 業 P R	ミラージュグループのネットワークは全国を網羅し、企業間の流通はもとより、食品をメイン流通とする長距離輸送会社です。弊社が掲げる絶対方針「安全・品質・環境」を最重要課題とし毎日取り組んでいる元気な会社です！この同友会を通しさらに発展して行きたいと思います♪		
スポンサー	村山 隆之		



支 部 名	北松浦		
氏 名	わだ きよふさ 和田 清房		
企 業 名	(有)七種組		
役 職 名	代表取締役		
企 業 住 所	〒859-4744 松浦市星鹿町岳崎免 2428		
T E L	0956-75-3019	F A X	0956-75-1280
業 種	建設業		
企 業 P R	創業28年、松浦市を中心に土木公共事業を営んでいます。確実な施工、品質管理をモットーに、地域の皆さんに喜んでもらえるよう、社員一丸となって頑張っています。		
スポンサー	池野 晋一		



< 交代・復会 >

支 部 名	長崎（浦上地区会）		
氏 名	おかむら まさひこ 岡村 雅彦		
企 業 名	九州教具（株）		
役 職 名	マネージャー		
企 業 住 所	〒850-0057 長崎市大黒町7-3		
T E L	095-818-9012	F A X	095-818-9011
業 種	ソリューションビジネス・ホテル業		
企 業 P R	弊社は長崎市内で3つのホテルを運営しております。長崎駅前に2ホテル、県庁となりに1ホテル、全室WiFi対応で、長崎へ観光やビジネスでお越しになる方へ役に立つホテルです。		
スポンサー	町田 貴代人		



トピックス

父子家庭にも遺族基礎年金が支給されます。

大村支部 ソニー生命保険（株） 首藤洋一

生命保険とりわけ保障を考える場合、まず基本となるのが、国からの保障（遺族基礎年金）がいくらもらえるのかが、重要となります。その遺族年金について、興味深いレポートを入手しましたので、お届けします。

平成24年8月10日に成立した「公的年金制度の財政基盤及び最低保障機能の強化等のための国民年金法等の一部を改正する法律」では、これまで母子家庭の場合のみに支給されていた遺族基礎年金を、父子家庭にも支給することが、決まりました。施行日は平成26年4月1日の予定です。

そこで、あらためて遺族基礎年金について簡単に整理してみると、まず遺族基礎年金を受け取ることができるのは、死亡した人によって生計を維持されていた「子」または「子のある妻」です。この場合の「子」とは18歳になる年度末までの子となっているため、実際には子が高校を卒業するまで受け取ることのできる年金ということができます。

支給される遺族基礎年金の基本額は年額786,500円で、妻が受け取る場合には子の加算として1人目と2人目については、226,300円、3人目以降は75,400円が追加されます。（価

格は平成24年度）

上記の要件から、仮に妻が亡くなり父子家庭になった場合には、子に対して遺族基礎年金が支給されることとなりますが、この時子が父親と同居していれば子への支給は停止になるため、実際には、父子家庭に遺族基礎年金が支給されることはありません。このため、夫婦共働きなどで、家計に占める妻に収入割合が高い家庭や、妻が主な家計の担い手で夫が「主夫」をする家庭、あるいは収入の低い自営業者などでは、経済的に厳しい生活を強いられる可能性があります。そこで、この平成24年夏の年金法改正により、平成26年4月から父子家庭にも遺族基礎年金が支給されることが決まりました。

今回の支給要件改正には、一昨年発生した東日本大震災により父子家庭が多く発生したことも後押しとなったようです。

遺族基礎年金は、今年度の価格では妻と子供2人の場合、年額1,239,100円、月額にすると10万円程度です。金額的に決して多くはありませんが、支給対象が父子家庭にも拡大されたことは大きな一歩といえます。

ホームページのバナー広告を募集しています！

● お問い合わせ ●

事務局まで
(月500円です)

～これからのくらしの器～
白山陶器

長崎 築町
なかしま

チョーコー醤油株式会社

九州ゴルフ会員権取引：ホームページ制作
グレンティカンパニー

長崎のお土産物
ひまわり

広告のアクセス
テレビCM・チラシ・ホームページ

勝茶家
株式会社 岩崎商事

長崎、福岡のホームページ制作
arttech

松永いつみ
税理士・行政書士 事務所

理事会報告

2013年3月理事会 議事録 抜粋
3月7日(木) つくば倶楽部

仲間づくりについて

- 1) 入会13名、復会1名、交代1名、退会4名を承認
- 2) 仲間づくりの進捗状況・具体的活動状況について

報告・連絡事項

- 1) 2月 県本部・各委員会・各支部・各地区会等の活動状況について

【経営・労務担当委員長】

3月2日・3日(土・日) 第1回経営指針策定セミナーを開催しました。どうか講師のおかげ、またメンバーのおかげをもちまして無事に終わることが出来ました。今回をもとにマニュアル化して誰でも出来るようにしていきたいと思います。
＜講師＞井上熱帯園(株) 井上桂樹氏(福岡同友会)、(株) 昭和堂 永江正澄氏(諫早支部)
＜受講生11名・委員5名＞

【政策委員長】

3月19日(火)に県産業労働部と青年経営者会中心の若手経営者との「地域振興のための意見交換会」を開催する予定で準備を進めています。

- 2) 例会について(更なる例会の充実をめざして)
- 3) 五島支部設立 進捗状況報告
3月26日(火) 今回は、委員会メンバーを中心に(20名程度)に「同友会を知る会」を開催。
報告者は宮田支部長
これまでの現地協議会参加者(11名)をはじめ30名は集めたい。
3月5日(火)に準備委員会を開催し、当日の次第、グループ長・発表者等 役割分担確定。
- 4) 役員研修会・来期活動計画検討会議(2月2日(土)) 開催報告
参加46名(長崎14、大村6、諫早7、島原6、佐世保9、北松浦3、事務局1)

直前の内容変更に関しましては、ご理解頂きありがとうございます。
当日の貴重な意見(e-d-o-y-u揭示済)を活かしていける様、三役会で検討を続けます。

- 5) 予算組に關しての先月理事会確認事項について
- 6) 経営フォーラムに関して
実行委員長 横田耕詞会員(有)ワイエヌコンサル
副実行委員長 横田 健会員(横田建設)
日程 再調整中
会場 HOTELシーサイド島原(旧小涌園・着座450名、立食パーティー700名収容可能)
3会場(分科会) → 2会場(記念講演・懇親交流会)

- 7) 所属支部・地区会 変更申請者
①吉田修司会員(司法書士法人 吉田合同事務所)(長崎支部内) 出島地区会⇒浦上地区会
②角田慎一郎会員((株)ジービー) 長崎支部・出島地区会⇒諫早支部
- 8) 各支部総会日程
4月24日(水) 一 大村 25日(木) 一 北松浦
26日(金) 一 諫早・佐世保 27日(土) 一 長崎
5月16日(木) 一 島原
- 9) 中同協関係の件ー主要行事の紹介と参加促進
- 10) 会費滞納者に関してー今回なし
- 11) その他
・V・ファーレン長崎「キックオフパーティー」(2月18日(月)) 参加報告
・春闘共闘会議(県労連)との懇談会開催(2月28日・三役会前) 報告趣旨「共に地域を活性化させましょう！」
・他県例会報告者紹介
長崎支部・出島地区会
濱田利夫会員ー北海道同友会 釧路支部 3月11日(月)
長崎支部・出島地区会
中村こずえ会員ー大分同友会 佐伯支部 3月18日(月)

協議・承認事項

- 1) 来期に向けて
①「障がい者問題研究会」の新設提案を承認
会長ー長崎支部・出島地区会 中村こずえ氏
幅広く呼び掛け、関心がある方は誰もが委員として参加できる組織とします。
②「賀詞交歓会」(県行事・来年1月)開催提案を承認
年始挨拶並びに年度末に向けての決意表明、また、会に対しての帰属意識の高揚、同時に対外的アピール等 開催意義は非常に大きいと考えられます。
③「定時総会」について(4月20日(土))
記念講演ー大阪同友会 (株)藤原電子工業 代表取締役 藤原 義春氏
・テーマ「社員と共に活力ある企業経営と地域の活性化を」
～気づきから始まる経営改革! 先ずは社長から～
・時間 90分 八尾市条例DVD(15分) 講演(75分)
④各委員会 来期活動方針を承認
- 2) 創立40周年記念植樹「マイツリー」募集を承認
・30本(先着30名) 予定
(1本 11,000円(ネームプレート1,000円込))
・日程未定(9日は会としての40本のみ植樹)
・本人が当日参加できなくても、申込は可能です。

会員消息

●会社名役職変更

吉田 修司 会員(長崎支部・出島地区会)
社名: 司法書士法人 吉田合同事務所
役職名: 代表社員

●会社FAX変更

原田 良太 会員(佐世保支部)
新FAX番号: 0956-76-7655

●会社住所等変更

山下 修一 会員(長崎支部・浦上地区会)
新住所: 〒850-0841
長崎市銅座町7番18号
リンクス銅座ビル4F

新電話番号: 095-895-9871
新FAX番号: 095-895-9874

馬場 紀人 会員(佐世保支部)
新住所: 〒857-1161
佐世保市大塔町2002-2

退会者(敬称略)

会社名	会員名	支部・地区会名
チョーコー醤油(株)	林 田 邦 彦	長崎・浦上
EYE WEAR SHOP KOU	小 田 実	大 村
森田タイヤボディ	森 田 洋 輔	島 原
(株) T・Y・Dメタル	湯 浅 昇 治	佐 世 保

会 員 数(3月7日現在)

	長 崎	(浦上)	(出島)	大 村	諫 早	島 原	佐世保	北松浦	合 計
目 標	229	109	120	55	60	40	100	40	524
期 首	182	91	91	46	45	30	69	29	401
現 在	190	100	90	47	52	34	84	29	436